

## 【要求の基本的な考え方】

上水道事業については、平成23年度に100周年を迎えると同時に、「中期（後期）経営計画（H23～H27）」の初年度となることから、安心しておいしく飲める水を安定して供給することはもちろん、広域化や海外水ビジネスなどにも積極的に取り組み、経営基盤の強化を図ります。

工業用水道事業については、安定した供給を確保するため、計画的な更新を進めていきます。

（単位：百万円）

	予算要求額	前年度比	収益的収支			単年度 資金収支	
			収入	支出	差引		
上水道	水道事業	30,363	2.5%	18,521	18,017	504	▲171
事業	水道用水供給事業	698	7.9%	402	660	▲258	▲45
工業用水道事業		2,658	▲13.6%	1,769	1,561	208	7

## （施策目標と重点施策）●：新規事業、●：拡充事業

**お客さまが  
安心して  
おいしく飲める  
水道**

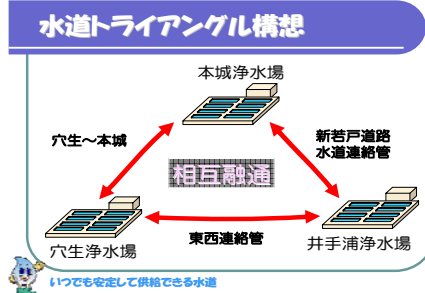
安全でおいしい水をお届けできるよう、塩素臭の改善や遠賀川の水質改善など、水質の向上に取り組みます。

- 遠賀川の水質改善対策（7百万円）
- 残留塩素低減化対策（15百万円）



**いつでも  
安定して  
供給できる  
水道**

自然災害や漏水事故を未然に防ぐ対策として、経年劣化した水道施設の更新や耐震化を実施するとともに、これらが発生した場合でも安定した給水体制を確保するため、バックアップ機能の強化などに取り組みます。



- ・老朽管更新事業（3,659百万円）
- ・震災対策整備事業（317百万円）
- 新若戸道路水道連絡管整備事業（314百万円）
- バックアップ機能の強化対策（389百万円）
- 水道施設再構築プランの策定（15百万円）

**環境モデル都市  
を推進する水道**

低炭素社会の実現のため、エネルギー消費や環境負荷の少ない事業運営を目指します。

- ”水道でエコ”キャンペーンの展開（7百万円）
- ・太陽光発電設備設置事業（20百万円） 事務事業の見直し項目
- ・省エネルギー対策整備事業（30百万円）



**北九州水道  
100周年  
記念事業**



### ● 北九州水道100周年記念事業（56百万円）

平成23年は、水道事業が100周年を迎えることから、「これからもずっと、水が使える安心を」をテーマに、記念式典や記念モニュメント（ウォーターハウス）の設置・水道展示コーナー（水環境館）の開設などを行います。

**世界・地域に  
貢献する水道**



新たな広域連携を推進するとともに、本市の培ってきた環境技術・運営ノウハウを活かし国際貢献に寄与します。

- ・水道用水供給事業の供用開始（698百万円）
- 水道事業の広域化（3百万円）
- 海外事業の展開（26百万円）

